



第15号
2009.5月発行

発行元
医療法人吉備会
中谷外科病院
患者サービス向上委員会
委員長 中谷紳

〒706-0001
玉野市田井3-1-20
TEL 0863-31-2323
FAX 0863-31-8486
ホームページ <http://www.nakatani-hosp.jp>
Eメール
Goiken@nakatani-hosp.jp

診療受付時間
月～金 8:30～12:00
15:00～18:30
土 8:30～12:00

＜中谷外科病院の 基本方針＞

I: 常に患者様の立場に立ち、行動する。

I: 消化器内視鏡、大腸肛門病の専門病院として最新・最善の医療を提供する。

I: 生活習慣病の予防・治療に関するチーム医療を提供する。

I: 在宅復帰を支援し、社会に開かれた地域医療を行う。

I: 職員同士の和を重視し思いやりのある医療を実践する。

若葉の輝く季節です。あちこちに真新しい制服の1年生がまぶしいです。私達もあの頃の初々しい気持ちを忘れずに一步一步前進していきたいものです。さあ、元気にくまのみ通信15号の出発です。

平成17年7月に誕生した中谷外科病院広報誌「くまのみ通信」はおかげさまで、まもなく4才となります。

この度第15号を発行するにあたり、これまで本誌を読み当院のありさまにふれていただいた皆様方一人一人に感謝申し上げます。

平成21年度に入りあっという間に1ヶ月が過ぎましたが、この間にも新型インフルエンザの問題が発生したりと、医療の現場は常に慌ただしいものです。

5月12日はナイチンゲール女史の生誕の日。看護週間の今、我々医療従事者にとっては「医の原点とは何か」をもう一度考え、初心に帰る良い機会になります。

当院では「患者様とともに歩む」ことを基本理念に、職員一同が「患者様の立場に立った医療・看護」の実践をこころがけています。

常に変化する環境や制度に翻弄されることなく、冷静な現状分析と必要な対応を迅速に行い、患者様やご家族のかたが安心して医療サービスを受けることができるよう、今後も努力していきたいと思えます。

皆様方の叱咤激励をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

平成21年5月15日 中谷外科病院院長 中谷紳

《さわやかな季節となりました》

“笑顔であいさつ！”、“自分からすすんで挨拶しよう！”こんなスローガンが当院でもよく登場します。

先日のことです。ある小学生の男の子に、“こんにちは！”と出会い頭にあいさつをもらいました。驚いたのと同時にホッと嬉しくなりました。

彼にもらったあいさつでホッと嬉しくなれた様に私も“こんにちは。”“おはようございます。”お疲れ様です。“今日もさわやかにありたいものだと思います。

平成21年5月15日 看護師長 新田 照美



《 春の防火訓練 》

当院では、春・秋に防火訓練を実施しています。今回は3月24日、午後2時30分より夜間の火災発生を想定し夜勤者(看護師2名、看護助手1名の3名)での対処の仕方を中心に約1時間行いました。万一火災が発生した場合でも、慌てる事なく行動でき、被害を最小限に抑えるために次のような訓練を行いました。

- ・火災報知器の作動にて火元の確認
- ・火災自動通報装置にて消防・職員に通報
- ・消火器にて初期消火
- ・患者様の避難誘導
- ・在院者の避難状況・確認



日頃から防災意識を持って行動することを、改めて認識しました。

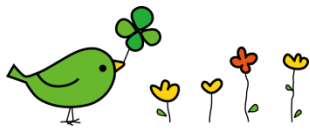


消化器による初期消火



2F詰所の火災自動通報装置にて、消防・職員に通報





【 褥瘡委員会だより 】

当院では平成13年度より **褥瘡対策委員会** を立ち上げ、全職種のリスクアセスメントを利用し、リスクの評価から予防とケアの充実を図り、また褥瘡処置対策としてNPUAPによるスケール分けに院内薬剤とフィルム材と一緒に表記し、知識の共有を行いました。

平成16年度からより高いケアを目指し、日本褥瘡学会が開発した『**DESIGN**』を取り入れ、褥瘡評価・院内治療薬剤・創傷被覆材と一緒に表記する院内独自の「**褥瘡経過評価表**」を作成し、**治療過程の統一**を図りました。また個々のリスクを考慮し、ウレタンマット等を発症予防として早期から開始することで、褥瘡が発症することなく退院を迎えて頂けることも増えてきました。

この平成21年度より重症度も予測できるようになった『**DESIGN-R**』を導入し、「**褥瘡経過評価表**」を改訂。

ケアに対して細やかな対応や治療の統一を行い、全職員一丸となって更なる向上を行っています。今後もより一層充実したケアを提供できるように努力したいと思います。

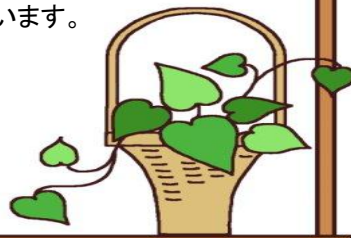


ペットボトルのキャップを集めています！！

今、玉野市役所や社会福祉協議会で『**エコキャップ活動**』としてペットボトルのキャップを集めているのをご存じですか？キャップを集めることで、発展途上国の子供にワクチンを届けるという活動です。

(キャップ800個 = ポリオワクチン1人分)
当院もこの活動に協力していきたいと思っています。

当院に回収箱を置いてますので、キャップについているシール等をはがして入れて下さい。皆様のご協力お願いいたします。



【 地域医療連携室より 】

～ ご存じですか？ 介護保険改正 ～

H21年4月に介護報酬の改定がありました。「今までと利用サービスは変わらないのに、請求金額が違うわ?!」と言った方のために、簡単にご説明いたします。

これまで離職率の高かった介護従事者の処遇改善、人材確保を行うことで、質の高いサービスを安定的に提供できるようにすることを目的に今回の改正がなされています。そのためサービスによっては、サービス利用料そのものが変更されたり、新たな加算が増設されたりといくつか変更点があります。

参考に下記に何点か例をあげます。



(例) 玉野市内事業所を利用する場合の自己負担金

* 訪問介護 (ヘルパー)

- ・身体介護(30分未満) … 231円 → 254円
- ・生活援助(30分～1時間未満) … 208円 → 229円
- ・初回加算の増設 200円

* 短期入所(事業所の形態や要介護度によって単位が異なります。)

- ・1日につき 14円の増加
- ・サービス提供体制強化加算(Ⅰ)(Ⅱ)(Ⅲ)の増設
(Ⅰ)12円 (Ⅱ)(Ⅲ)6円 …それぞれの条件を満たしている事

* 通所介護

- ・サービス提供体制強化加算(Ⅰ)(Ⅱ)(Ⅲ)の増設
(Ⅰ)12円 (Ⅱ)(Ⅲ)6円 …それぞれの条件を満たしている事

わからないことがありましたら、担当のケアマネージャーや各サービス事業所、また当院相談員にお尋ね下さい。

